

青梅市社会教育委員会 7 月定例会会議録

日 時

令和 6 年 7 月 1 6 日

会場

青梅市役所 2 階 2 0 3 会議室

出席者

(委員)

宮野委員、吉野委員、塚田委員、市川委員、築地委員、
鶴岡委員、白井委員、

(事務局)

平岡課長、柘植係長、橋本主任、

欠席者

(委員)

神山委員、鈴木委員、園田委員

1 開 会

(委員) ここ数日は梅雨で、九州・四国は大変なことになっている、青梅もこのようにしなければよいと思う。今月も半ばで夏も近づいている。

(課長) 本日はお忙しいところご出席いただきありがとうございます。現在梅雨の時期で、個人的にも災害には備えなければと思っていてもなかなかできない状態です。社会教育の事業はこれから秋にかけて増えるので、委員の皆様にはお世話になります。

2 報告事項

(1) 令和 6 年度東京都市町村社会教育委員協議会第 1 回理事会の開催について (報告資料 1)

ア 日 時 令和 6 年 7 月 9 日 (火) 午後 3 時から

イ 場 所 町田市役所会議室

ウ 参加者 宮野委員、随 行 柘植

(事務局説明) 11/16 にブロック研修会、12/14 に交流大会があるので御出席いただきたい。

(委員) 都市社連協から全社連への表彰推薦は 1 名で、奥多摩町の谷田貝委員が職歴が 23 年とのことで決定した。この方は青梅にもスポーツ関係で縁があるとのことであった。

(2)生涯学習事業実施予定・結果 (報告資料2)
(事務局説明) 7/3 教育委員会提出資料

(3) 青梅市美術館運営委員会委員の推薦について (報告資料3)
任期 令和6年10月7日～令和8年10月6日
(事務局説明)
本人承諾により、ひきつづき白井委員を推薦。

(4) その他
特になし

3 協議事項

(1)青梅市社会教育委員会議6月定例会会議録について (協議資料1)
(委員) 内容は良いが、一部もう少し柔らかく表現した方が良いものがある。
(委員) 事務局で変更し、委員にメール送付等で確認のうえ承認・決定したい。

(2) 第66回全国社会教育研究大会兼
第55回関東甲信越静社会教育研究大会 茨城大会について (協議資料2)

ア 日 時 令和6年10月23日(水)～25日(金)
※うち10月24日(木)に参加予定

イ 場 所 水戸市民会館(茨城県水戸市)

ウ 参加者

宮野	吉野	塚田	神山	市川	築地	鈴木	鶴岡	白井	園田
○	○	×	—	○	○	—	×	○	—

本日の欠席者にも確認のうえ報告する。

(3) 『社教情報』購入希望調査

宮野	吉野	塚田	神山	市川	築地	鈴木	鶴岡	白井	園田
○	○	○	—	○	○	—	○	○	—

本日の欠席者にも確認のうえ報告する。

(4) 社会教育委員と教育委員との懇談会について

ア 日 時 令和6年8月21日(水) 午後4時から

イ 場 所 災害対策本部室

ウ テーマ

※6月定例会席上の案 「多様性について」

※過去のテーマ

H29 「子どもの成長を見守る手立てについて」

R 1 「学校と地域の連携について」

R 4 「地域の中で教育ができること」

宮野	吉野	塚田	神山	市川	築地	鈴木	鶴岡	白井	園田
○	○	遅参	—	○	遅参	—	○	○	—

(事務局) テーマについて決定いただきたい。

(委員) 6月定例会の席での案は「多様性について」だが、これで良いか。

(委員) 多様性と言っても範囲は広い。学校での例だが、外国からの児童でピアスしている児童がいる、これは認めるものとして良いのか。

(委員) アルバイトに応募した高校生と面接したときに、唇にピアスをしていたので「勤務中には外してね」と伝えたとこ、外してもらえた。本人の思い入れの有無などは見極めるのは難しい。

(委員) 懇談会の進め方の指針がほしい。

(委員) 「子どもたちの生きづらさからどのようにして肯定感を育てるか」のようなテーマはどうか。

(委員) 時間が短い中で、結論とは言わないまでも、何らかの結果を示せるようにしたい。

(課長) 今までの懇談会の様子を調べたところ、社会教育委員側からの発言に対して、教育委員からの返答がいただける形式のようです。

(委員) 「多様性について」という大きな枠から絞り込んで、「子どもの成長の見守り～生きづらさについて～」というのはどうか。

…特に異議は無いようなので、実際にはその場の発言により流れは変わるかと思うが、テーマとしては「子どもの成長の見守り～生きづらさについて～」で決定したい。

(5) 8月定例会について
休会で決定

(6) その他
特になし

4 その他

配布資料

- ・夏休みの生活（小学校用・中学校用）
- ・生涯学習だより
- ・（委員から）教育委員会後援事業「サマーフェスティバル」チラシ

(委員) 「生涯学習だより」にはジェンダー講演会の報告が掲載されているのでお読みいただきたい。

「サマーフェスティバル」は今回で3回目となる。今回うれしかったことは、1回目に参加してくれた児童が、今回中学生となり率先して運営側のスタッフとして参加してもらえたこととなった。自ら望んで参加しているので良く動いてもらえてとてもありがたい。

また、この行事の中のダンスフェスも参加団体が増え、半分は新規の団体に参加してもらえたこととなった。

一つ残念なことは、航空学園の方に参加を依頼したが、引く手あまたのようで今回は不参加となった。

また別の機会、他の事業についても参加について呼びかけていきたい。
(委員) 他になれば今回はこれで終了したい。

次回定例会 9月 17日 (火)